

### ■韓国：今夏、電力不足の懸念

今夏、韓国では猛暑によって電力の予備力低下が懸念されている。今年は気温の上昇が早くから始まり、6月には過去最高となる27.8℃まで上昇した。今後、気温の上昇が続くと冷房需要が拡大し、電力の供給予備力が460万kW、予備率が6.5%まで低下することが予想される。なお、韓国電力公社では供給予備力が400万kWを下回った場合、非常対策を実施する予定である。政府は、2010年7月12日から大型ビルを対象に室内温度を26℃以上にすること、8月1～31日は電力需要が集中する午前11時から午後3時までエアコンを1時間あたり10分間停止することを義務化した。なお、違反者には300万ウォン（約22万円）の罰金を科すとしている。